

2009年4月3日
スカパーJSAT株式会社

“プロ野球開幕“

「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞」制定式が行われました

2009年4月2日(木)社団法人日本野球機構、セントラル野球連盟、パシフィック野球連盟は、当社の協賛のもと新しく制定することとなりました「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞」の制定式をグランドプリンスホテル赤坂にて行いました。



フォトセッションにて

左より井上氏、鈴木氏、清原氏、当社秋山

特別ゲストに、通算サヨナラ本塁打・サヨナラ安打歴代1位の清原和博さんを迎え、賞の制定を記念して、記念の盾の贈呈とトークセッションにもご参加頂き、制定式を盛り上げていただきました。

パシフィック野球連盟理事長 東北楽天ゴールデンイーグル取締役オーナー代行 井上智治氏、およびセントラル野球連盟理事長 広島東洋カープ常務取締役鈴木清明氏のご挨拶に続き、当社から代表取締役執行役員社長の秋山が挨拶をさせていただきました。

スカパー！でのプロ野球中継の特徴は、「プレイボールからゲームセットまで徹底中継」です。プロ野球公式戦はゲームセットまで中継を掲げてきた当社は「一球一打に魂をこめた男と男の勝負」、「試合終了最後の1

この「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞」は、シーズンを通じて最もインパクトのあるサヨナラ安打または本塁打を打った選手に対して贈られます。日本野球機構がシーズン終了後にセ・リーグ、パ・リーグの両リーグから1名ずつ選出し、コミッショナーが認定、それぞれの選手に当社より記念品と賞金200万円が贈られます。

当日は100名を越えるPRESSの方たちにご出席いただきました。



清原氏へ記念の盾を贈呈いたしました。

球まで、勝負はわからない…」そんなプロ野球の醍醐味をプロ野球ファンのみならず、多くの視聴者の皆さんに知っていただき、プロ野球をさらに盛り上げていきたい。そんな想いから協賛を決定させていただきました。

この賞の協賛を通じて、ゲームセットまで、プロ野球選手の皆さんの全力プレーを放送し、多くのプロ野球ファンに夢や感動をお届けしたいと思っております。



現役時代の感動的なお話を聞かせて頂きました。

清原和博さんのトークセッションでは、現役時代、ご本人にとっても思い出深い、記憶に残る名サヨナラシーンの映像とともにその当時の思い出を語っていただきました。

最初の「サヨナラ」を打った 1986 年 10 月 10 日西武対ロッテ戦、0対0からの初「サヨナラホームラン」を打った1988年7月5日の西武対ロッテ戦、ご本人の記憶の中でも非常に思い出深い3点を追うかたちで迎えた最後、逆転サヨナラ満塁ホームランを打った2006年5月27日のオリックス対横浜戦。どれもとても感動的なシーンでした。

サヨナラの場面というのはプロ野球の醍醐味で、2009年シーズンも1試合でも多く、ファンを感動させる試合を期待したいとお話もありました。

球場で、スカパー！でプロ野球を存分にお楽しみいただければと思います。

了